



**国家
検定**

型枠施工とは

(型枠工事作業)

型枠施工（型枠工事作業）に3級が新設

型枠施工（型枠工事作業）は、昭和49年に1級・2級の試験がスタートし、これまでに約91,000人の方が受検、約49,000人の方が合格され、技能士として活躍しているそうです。最近、3級が追加されました。専門高校や職業能力開発施設に在籍されている方であれば、1年生から受検できるそうです。木工を勉強し、建設業で必要不可欠な型枠施工に取り組んでみましょう！

型枠工事の流れ

1. 河枠の加工図を作成する。

建物の設計図から寸法を計測し、
型枠の設計図を作成します。

2. 型枠パネルの加工

型枠に使うパネルや柱型などの
パーツを作成。

3. 墨だし

型枠の図面に合わせて現場にお
いて、ポイントごとに印をつける。

4. 建て込み

型枠のパーツを組み立てて、コ
ンクリートを流し込む枠をつくる。

5. コンクリート打設

型枠にコンクリートを流し混む。



枠大工は、建物を造る際など、なくてはならない仕事です。 **進路の参考に！**